

令和3年第1回北海道議会定例会 一般質問 開催状況 (環境生活部)

開催年月日 令和3年3月12日(金)

質問者 日本共産党 宮川 潤 議員

答弁者 環境生活部長 築地原 康志

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p><b>一 知事の政治姿勢について</b></p> <p><b>(三) ジェンダー平等社会の実現について</b></p> <p>森元首相の女性蔑視発言は、世界中からジェンダー平等社会の実現に逆行するものとして、怒りが沸騰しています。この発言について知事はどのようにお考えですか。また道としてジェンダー平等社会実現のための取り組みをどのように行っていくのか、伺います。</p>	<p><b>(環境生活部長)</b></p> <p>森前組織委員会会長の発言は、オリンピック・パラリンピックの精神に反するだけでなく、道はもとより、国をはじめ、様々な主体において女性の参画拡大を推進をしている中、不適切な発言であり、撤回すべき内容であったと受け止めております。</p> <p>この発言の背景には、社会の中で根強く残る性別による固定的な役割分担意識があると考えられ、女性の社会参画の推進にあたりましては、こうした状況を解消することが必要でございます。</p> <p>このため道といたしましては、官民で構成する「北の輝く女性応援会議」を通じた取組等により、企業・団体等の意識啓発や気運醸成を図るとともに、庁内はもとより、関係機関や団体等と緊密に連携をし、様々な方針や意思決定プロセスへの女性の参画拡大、仕事と家庭生活が両立できる暮らしやすい環境づくりなど、あらゆる世代や分野に男女平等参画意識がしっかりと根付き、男女が共に自立した個人として尊重される社会の実現に向けて取り組んでまいります。</p>